

I. 基本構想の目的と位置づけ

1. 基本構想の目的と位置づけ

柏陽団地は、恵庭市公営住宅等長寿命化計画（平成 28 年度策定）において、建替事業等の団地として位置づけられ、事業推進にあたっては同一地区内にある恵央団地との一体的な整備がうたわれています。

柏陽団地と恵央団地は JR 恵み野駅南側エリアに位置し、2つの敷地をあわせると約9万㎡と大規模な広がりを持ち、団地の建替・集約することで創出される余剰地も大きな面積となります。その余剰地の活用・整備の推進は JR 恵み野駅南側エリアのまちづくりに大きな影響を与えます。

そこで、「JR 恵み野駅南側エリアのまちづくり」として目指すべき姿（ビジョン）を明らかにした上で、そのビジョンのもとで推進する柏陽団地・恵央団地建替事業の方向性や事業手法、事業スケジュールなどを示す「市営住宅柏陽・恵央団地建替基本構想」を策定します。

2. 基本構想の策定フロー

基本構想の策定フローを、以下に整理します。

